

年間授業計画

上水 高等学校 令和5年度 教科

芸術 科目 美術探究

教科: 芸術 科目: 美術探究

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2.3 年次 A 組~ F 組

使用教科書: (日本文教出版 『高校生の美術2』)

教科 芸術

の目標: 芸術に関する専門教育を通して、我が国の芸術文化を支え、国内外での芸術文化活動により社会貢献できる心豊かな人間の育成を図る。

【知識及び技能】 芸術活動を通じて、専門分野の能力の向上、国際的に活躍することができる人材の育成。

【思考力、判断力、表現力等】 芸術活動を通じて、論理的思考力、課題解決能力の育成、および、創造力・表現力(専門分野)の向上。

【学びに向かう力、人間性等】 芸術活動を通じて、将来を設計する力、コミュニケーション能力の向上。

科目 美術探究

の目標: 美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		絵 ・ 彫	デ ザ イ ン	映 画						
前期	<p>(1) 『美術探究とは』 美術の創造的な諸活動を通して美的体験を豊かにし「基礎・応用的な知識・技能」「表現力」「思考力・判断力」と自ら「学びに向かう力」を身につける事が目標とし、地域社会・学校・美術館と連携し、作品制作を実施する。</p> <p>【知識及び技能に関する目標】 造形の要素の働きを理解し、美術における造形的な様式や特徴などを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等に関する目標】 美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等に関する目標】 絵画の鑑賞の創造活動に、主体的に取り組む。</p>	<p>(1) オリエンテーション『美術探究とは』</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書・制作ノート・筆記用具 リサーチ 端末利用 美術史のリサーチ 	○			<p>【知識及び技能】 作品の鑑賞を通じて造形の要素の働きを理解し、美術における造形的な様式や特徴などを理解し、主題を追求して創造的に表しているか。</p> <p>【思考・判断・表現】 制作ノート使用し、美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出課題において絵画の鑑賞の創造活動に、主体的に取り組んでいるか。</p>	○	○	○	2
	<p>(2) 『美術と持続可能な開発目標(SDGs)について』 国連が掲げる17の持続可能な開発目標についてリサーチし、美術との関係性について学ぶ。各自が設定した持続可能な開発目標から具体的に創造性を働かせポスターを完成させる。</p> <p>【知識及び技能に関する目標】 画面の構成や色彩などの視覚効果などに着目し、標語の作成およびアイデアスケッチを行う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等に関する目標】 目的や条件を基に、画面の構成や伝達効果を考え、構想を練ったり鑑賞を行う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等に関する目標】 ポスターをデザインする創造活動に、主体的に取り組む。</p>	<p>(2) 『美術と持続可能な開発目標(SDGs)について』</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書・制作ノート・筆記用具 端末利用 美術文化についてのリサーチ 		○		<p>【知識及び技能】 作品の鑑賞を通じて、国連が掲げる17の持続可能な開発目標について正しく理解し、美術との関係性について正しく理解できたか。また、各自が設定した持続可能な開発目標から具体的に創造性を働かせポスターを完成させることが出来たか。</p> <p>【思考・判断・表現】 制作ノートを使用し、鑑賞を通じて感じ取ったことや想像したことなどから主題を生成し、表現形式の特性を生かし、創造的な表現の構想を練れたか。また、造形的なよさや美しさを感じ取り、創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めてられたか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出課題において美術や美術文化と豊かに関わり、鑑賞の創造活動に主体的に取り組むことが出来たか。また、ポスターをデザインする創造活動に、主体的に取り組めたか。</p>	○	○	○	12
	<p>(3) 『メディア探究—平面編』 油彩・日本画・アクリル画などの表現方法について各自テーマを掲げ、実技レポートを作成する。</p> <p>【知識及び技能に関する目標】 形や色、配置や構図の効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などを捉え、意図に応じて絵の具の特性などを生かして表す。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等に関する目標】 身近なものの組み合わせから感じ取ったり考えたりしたことを基に、パスや視点の位置、並びや組み合わせを考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等に関する目標】 制作者の視点に着目して、配置や構図による表現の特性を生かして絵画に表す創造活動に、主体的に取り組む。</p>	<p>(3) 『メディア探究—平面編』</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書・制作ノート・油彩画・日本画・アクリル画・筆記用具 端末利用 メディアのリサーチ 	○	○	○	<p>【知識及び技能】 作品の鑑賞を通じて、油彩・日本画・アクリル画などの表現方法について各自テーマを掲げ、実技レポートを作成できたか。形や色、配置や構図の効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などを捉え、意図に応じて絵の具の特性などを生かして表現できたか。</p> <p>【思考・判断・表現】 制作ノートを使用し、身近なものの組み合わせから感じ取ったり考えたりしたことを基に、パスや視点の位置、並びや組み合わせを考え、構想を練ったり鑑賞出来たか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出課題において美術や美術文化と豊かに関わり、制作者の視点に着目して、配置や構図による表現の特性を生かして絵画に表す創造活動に、主体的に取り組むことができたか。</p>	○	○	○	12

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵 彫	デ	映						
	<p>(4) 『作品のイメージは何処から』花をテーマとした作品鑑賞を実施し、観る力を養い、感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫への理解や見方を深め、平面作品を制作する。</p> <p>【知識及び技能に関する目標】鑑賞を通じて色彩や構図、テーマなど視覚効果を考え、伝えたい情報やイメージなどを捉え、材料や用具などの特性を生かして表す。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等に関する目標】伝えたい情報や使われる場面などを基に、形や色彩などによる伝達効果を考え、構想を練ったり表現の方法に工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等に関する目標】主題を生み出し、キャラクターの伝達効果などを総合的に考え構想を練り、意図に応じて創造的に工夫し見通しを持って表す表現の創造活動に、主体的に取り組み、伝えたい情報やイメージを通じて、豊かに表す創造活動に、主体的に取り組む。</p>	<p>(4) 『作品のイメージは何処から』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書・制作ノート・キャンパス・絵の具・筆記用具 ・端末利用 日本の美術文化についてリサーチ 	○	○	○	○	<p>【知識及び技能】作品の鑑賞を通じて、各国の花をテーマとした作品の特徴について学び、観る力を養い、感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図を理解できたか。また、鑑賞を通じて、創造的な表現の工夫への理解や見方を深めることが出来たか。</p> <p>【思考・判断・表現】制作ノートを使用し、伝えたい情報や使われる場面などを基に、形や色彩などによる伝達効果を考え、構想を練ったり表現の方法に工夫出来たか。作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めることが出来たか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】提出課題において主題を生み出し、キャラクターの伝達効果などを総合的に考え構想を練り、意図に応じて創造的に工夫し見通しを持って表す表現の創造活動に、主体的に取り組めたか。友達の仕事の鑑賞を通じて、美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に、主体的に取り組むことが出来たか。</p>	○	○	○	16
	<p>(5) 『アーティストの言葉』アーティストの言葉についてリサーチし、レポート提出および、発表会を実施。</p> <p>【知識及び技能に関する目標】鑑賞を通じて得た知識をわかりやすくレポートにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等に関する目標】鑑賞から感じ取ったことや考えたことを基に、写真や手描きのイラストを構成し、レポート構想を練る。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等に関する目標】鑑賞を通じて感じ取ったよさや美しさなどを捉えて表す創造活動に、主体的に取り組む。</p>	<p>(5) 『アーティストの言葉』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書・制作ノート・ケント紙・筆記用具 ・端末利用 美術史のリサーチ 	○		○	○	<p>【知識及び技能】アーティストが残した言葉から得た知識をわかりやすく解説し、自分の意見を述べることは出来たか。</p> <p>【思考・判断・表現】鑑賞から感じ取ったことや考えたことを基に、写真や手描きのイラストを構成し、レポート構想を練ることができたか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】美術や美術文化と豊かに関わり、鑑賞を通じて創造活動に主体的に取り組むことが出来たか。</p>	○	○	○	4
	<p>(6) 『メディア探究－立体編』紙・粘土・木・プラスチックなどの素材を使用した表現方法について各自テーマを掲げ、実技レポートを作成する。</p> <p>【知識及び技能に関する目標】紙や粘土をはじめとした素材の特性を生かして創造的に表す。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等に関する目標】紙や粘土などの特性を生かして、自由に発想と創造的な表現を追求して構想を練っていく。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等に関する目標】目的に合わせて効果的な表現を主体的に追求して完成度を向上させ、見方や感じ方を深める創造活動に取り組む。</p>	<p>(6) 『メディア探究－立体編』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書・制作ノート・厚紙・粘土・へら・筆記用具 ・端末利用 紙・粘土などの立体作品についてのリサーチ 	○		○	○	<p>【知識及び技能】作品の鑑賞を通じて、紙・粘土・木・プラスチックなどの表現方法について各自テーマを掲げ、実技レポートを作成できたか。形や色、配置や構図の効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などを捉え、意図に応じて絵の具の特性などを生かして表現できたか。</p> <p>【思考・判断・表現】制作ノートを使用し、身近なもの組み合わせから感じ取ったり考えたりしたことを基に、パースや視点の位置、並びや組み合わせを考え、構想を練ったり鑑賞出来たか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】提出課題において美術や美術文化と豊かに関わり、制作者の視点に着目して、配置や構図による表現の特性を生かして絵画に表す創造活動に、主体的に取り組むことができたか。</p>	○	○	○	12
後 期	<p>(7) 『物語をテーマに』物語をテーマに各自アイデアや発想を練り、キャンパスを使用した自由制作実施。</p> <p>【知識及び技能に関する目標】物語を想定し、思いや感じ取ったことを基にして、キャンパスに各自にメディア探究で取り組んだ画材を使用して制作する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等に関する目標】視覚効果や作品テーマなど各自の表現に重点をおき、画面の構成と時間の流れや物語性を重視し表現効果を工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等に関する目標】メディア探究から得た特性を生かした表現方法を手掛かりに創意工夫して表す創造活動に、主体的に取り組む。</p>	<p>(7) 『物語をテーマに』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書・制作ノート・ボード・粘土・紙・絵の具・筆記用具 ・端末利用 美術文化史についてのリサーチ 	○	○		○	<p>【知識及び技能】作品の鑑賞を通じて、物語を想定し、思いや感じ取ったことを基に創意工夫し、キャンパスに各自にメディア探究で取り組んだ画材を使用して制作出来たか。</p> <p>【思考・判断・表現】制作ノートを使用し、視覚効果や作品テーマなど各自の表現に重点をおき、画面の構成と時間の流れや物語性を重視し表現効果を工夫することが出来たか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】提出課題においてメディア探究から得た特性を生かした表現方法を手掛かりに創意工夫して表す創造活動に、主体的に取り組むことが出来たか。</p>	○	○	○	18

